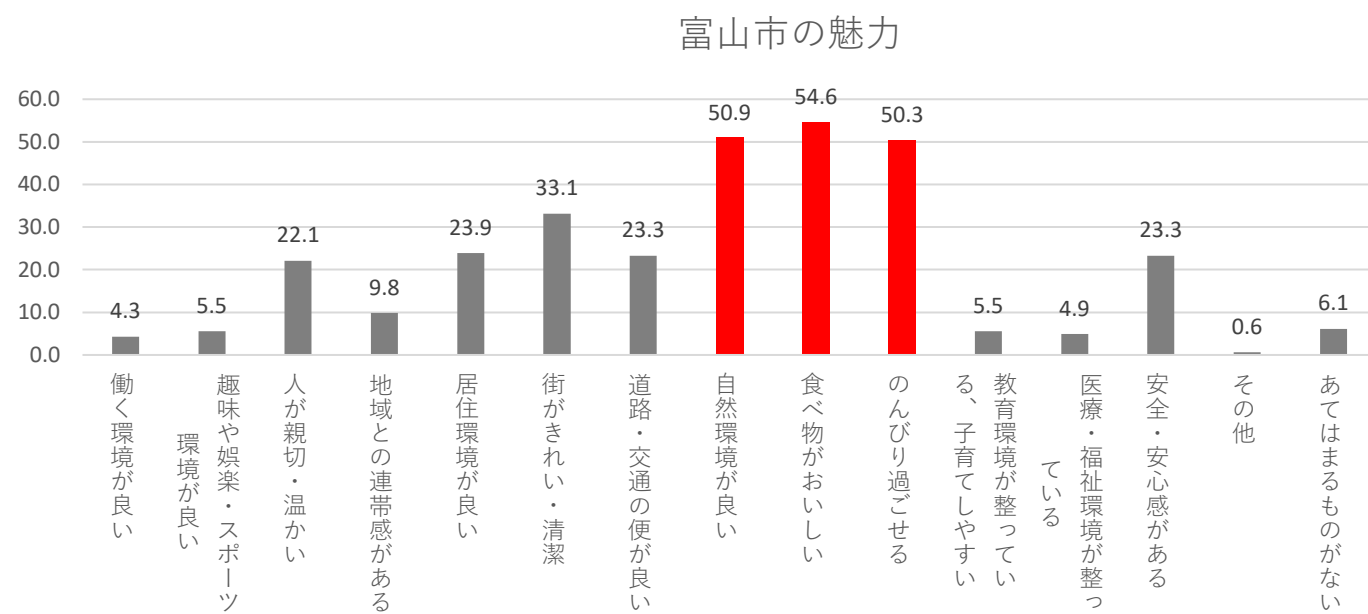


大学生調査

富山市シティプロモーション推進指針策定に関する調査(要約版)

調査時期 令和5年10月30日(講義中アンケート)
対象者 富山大学の学生(大西教授担当講義)
回答数 163件

1 富山市の魅力だと思ふ部分(複数回答)



- ・全体的な傾向は「市民調査」と同様に「食べ物おいしい」(54.6%)、「自然環境が良い」(50.9%)、「のんびり過ごせる」(50.3%)が高い。
- ・三大都市圏からの入学者は、特に上記3点のポイントが高い。ただし、「道路・交通の便が良い」は低い。

2 富山市に対する「推奨意欲」「参加意欲」「感謝意欲」

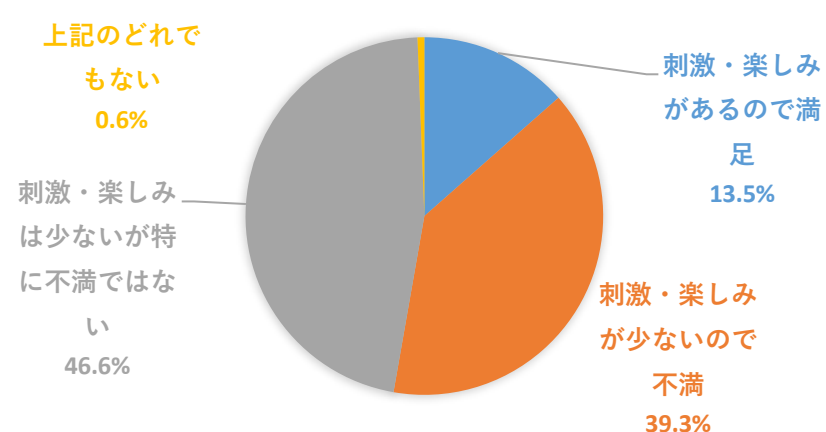
非推奨者 推奨者

	合計	0~5計(a)	8~10計(b)	(b)-(a)
推奨意欲(大学生)	163	45.4%	19.0%	-26.4
参加意欲(大学生)	163	62.6%	17.2%	-45.4
感謝意欲(大学生)	163	19.6%	57.7%	38.0

- ・全体的な傾向は「市民調査」と似ているが「推奨意欲」と「参加意欲」が市民調査の結果よりそれぞれ約10ポイント低い。

3 富山市が「刺激・楽しみが少ない」という意見について

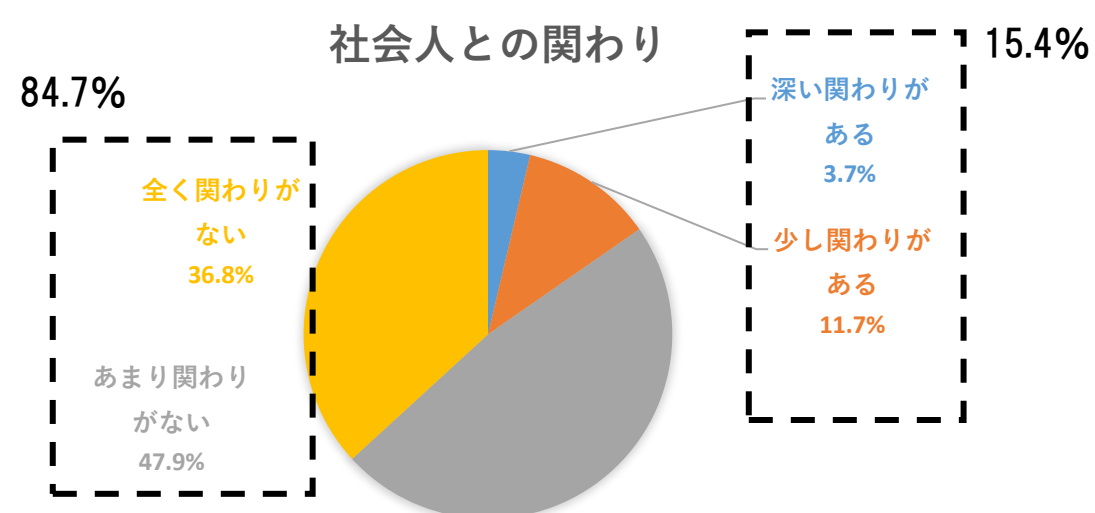
「刺激・楽しみが少ない」について



- ・最も多い回答は「刺激・楽しみが少ないが特に不満ではない」(46.6%)。ただし「刺激・楽しみが少ないので不満」(39.3%)も少なくない。

⇒ 「社会人との関わり」がある場合、「刺激・楽しみがあるので満足」の割合がやや高い。

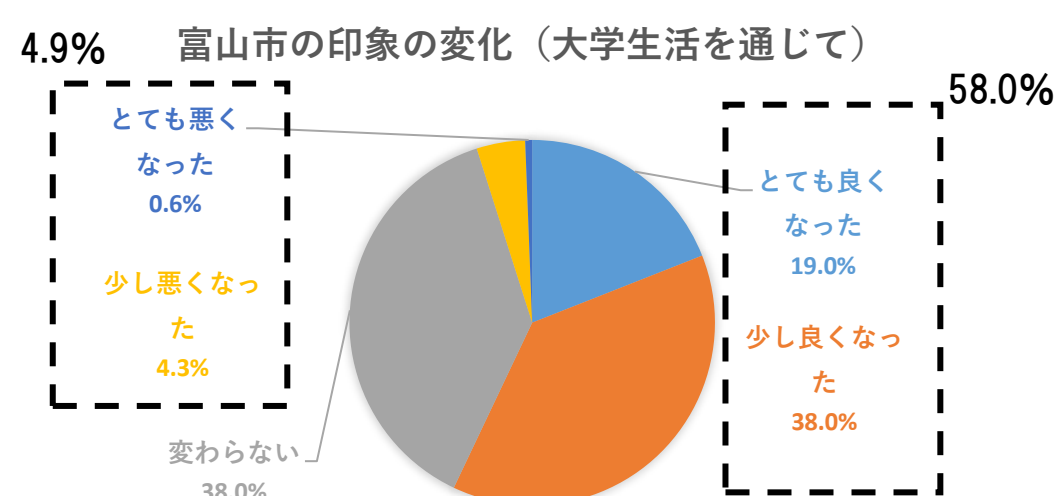
4 社会人との関わりについて(大学関係者、アルバイト以外)



- ・全体的に社会人との関わりは少ない。

⇒ ただし「県外からの入学者」の場合、「関わりがある」の割合がやや高い。

5 富山市に対する印象の変化(大学生生活を通じて)



- ・印象が「良くなった」と感じている割合(58.0%)は、「悪くなった」と感じている割合(4.9%)より多い。特に「県外からの入学者」の場合、「良くなった」の割合がやや高い。

⇒ 理由についての自由回答では「もともとあまり印象がなかったが、来てみると良かった」という回答が多かった。